

IS 研究発表の動向と分析

富澤 眞樹[†] 松永 賢次^{††}

情報システムと社会環境研究会 (IS 研究会) は、今回で第 100 回を迎えた。第 1 回が 1984 年 6 月に開催されたので、第 100 回までに 23 年を要したことになる。この 23 年間、我々を取り巻く社会環境は大きく変化しており、その変化は研究に少なからず影響しているだろう。例えば、毎年 3 月に行われている“若手の会”などは、大学教育の状況を反映している。本報告では、これまでに IS 研究会で発表された全ての研究報告 (672 件) について、発表年月、タイトル、著者のデータベースを作成し、年度毎の発表件数などの変遷を調査した。

Trend and analysis of SIGIS Technical Reports

MASAKI TOMISAWA[†] and KENJI MATSUNAGA^{††}

Special Interest Group on Information Systems(SIGIS) faced the 100th this time. The 1st was held in June, 1984 and 23 years were required the 100th. The environment(users, organizations, societies) that surrounds us has been changing greatly for these 23 years, and the change might influence the research in no small way. For instance, the meeting held in March every year reflects the situation of the academic education. In this report, the data base concerning all the reports of researchs (672) had been announced by the meeting so far was made. And, the transitions of the announcement number every fiscal year etc. were investigated by using the database.

1. はじめに

情報システムと社会環境研究会 (IS 研究会) の第 1 回は、1984 年 6 月 19 日に開催された。当時の研究会名は、“情報システム” だけであり、“社会環境” は含まれていない。情報処理学会電子図書館¹⁾を見ると、第 1 回から第 67 回までが“情報システム” であり、第 68 回から“情報システムと社会環境” である。この研究会名の変更理由については、当時の関係者から話を聞くしかない。

さて、第 1 回から第 99 回までの発表件数は 672 件であり、著者数の延べ人数は 1,485 人であった。我々は、今回の調査にあたり、これまでの発表会でのタイトル、著者数、著者の所属、抄録をざっと見て、調査の方向性を得るべく検討を行った。例えば、発表内容をキーワード²⁾ で分類したり、文献 3)~4) のように抄録に含まれる言葉を分析したり、することを検討した。しかし、23 年間を通して、何らかの方向性を見いだすことは非常に難しいことが分かった。そこで、本報告では、発表年月、タイトル、著者のデータベ

スを作成し、そのデータベースから年度毎の発表件数などの変遷を調査することにした。

2. 調査方法

調査するに当たり、情報処理学会電子図書館¹⁾ から、研究会報告の目次を抽出して、データベースを作成した。今回は抄録については対象としないが、第 1 回から第 9 回までは抄録は電子化されていない。電子図書館では、発表 1 件毎に文献番号が割り当てられており、その文献番号には、発表年度、回数、発表順の 3 つの項目が含まれている。例えば、1984 年度の第 1 回の 1 番目の発表については、IPSJ-IS84004001 という番号で管理している。そこで、データベースでは、84004001 を識別番号として、項目を {タイトル、著者、著者人数、発表年度、発表年月} としてデータベースを作成した。より正確には、内部的に西暦を表す 2 桁は 4 桁で管理している。

また、情報処理学会電子図書館¹⁾ では、年度の扱いが途中から変わっている。すなわち、1984 年度から 2005 年度までと、2006 年度以降と扱いが異なっている。例えば、第 91 回の研究会報告は、発行年が 2005 年 3 月であり、文献番号が IPSJ-IS04091001 である。また、第 95 回の研究会報告は、発行年が 2006 年 3 月であり、文献番号が IPSJ-IS06095001 である。

[†] 前橋工科大学
Maebashi Institute of Technology
^{††} 専修大学
Senshu University

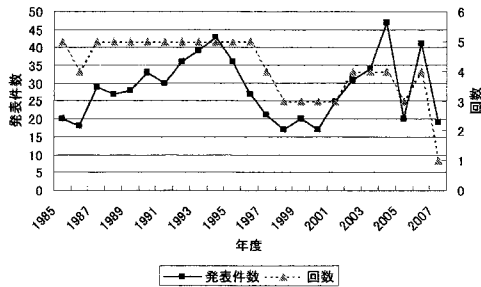


図1 年度別集計

このデータベース作業から、情報処理学会電子図書館の誤りを発見した。研究会報告一覧で、情報システムと社会環境 (IS)* を選択すると、年度毎に区分けされて一覧が表示されるが、1989年7月には研究会はないにも関わらず、1989年度の1989年07月が1993-IS-045となっている。

3. 分析結果

作成したデータベースから、第1回から第99回までの全ての発表について、タイトルと著者と著者数にまとめたものを表1から表??に示す。

作成したデータベースと併せて、1984年から23年間にわたる研究報告から、研究テーマ、研究対象、研究機関、研究方法などの移り変わりを調査し分析した。デジタルドキュメント (DD) 研究会3)~4)での研究傾向の分析では、電子データとなっている抄録からデータマイニングの手法により研究のキーワードを抽出している。情報システムの研究は、多岐に渡っている一方、2000年までの研究会では特集テーマが決まっていることが多く、傾向の分析をする際に、特集テーマ設定のバイアスを考慮に入れなければならない。

DD研究会同様、年度毎の発表件数の推移を調査した結果、次のような時期があることが分かった (図1)。

- (1) 1984年から1994年にかけて発表件数が増大傾向にある時期
- (2) 1995年から2000年にかけて発表件数が減少していった時期
- (3) 2001年から現在にかけて発表件数が増大傾向にある時期

DD研究会同様、近年、大学による発表のウェイトが増しており、2001年以降は半数を超えるようになっている。

672件の発表の第1著者の氏名を調べたところ、566の氏名が列挙された (同姓同名を区別していない)。多くの参加者に発表の機会を与えてきたことがわかる。

4. まとめ

以上に述べた傾向が、研究テーマや対象の変化に起因しているのか、そのときどきの主査・幹事・運営委員が示した方向性に起因しているのか、あるいは学会を取り巻く周辺環境に起因しているのか、それらの複合要因に基づいているのか、判断が難しいところである。そこで本報告ではあえて、事実として、研究発表とタイトルの一覧 (表1から表18)のみを掲載することにした。この報告に対する100回研究会での議論を踏まえ、今後、より踏み込んだ分析結果を報告していくことにする。

参考文献

- 1) 情報処理学会：情報処理学会電子図書館，研究会報告一覧，情報システムと社会環境 (IS)，<http://fw8.bookpark.ne.jp>
- 2) 情報処理学会：キーワード (論文誌投稿用)
- 3) 斎藤伸雄，三田虎史：デジタルドキュメント研究10年の傾向，情報処理学会研究報告，2005-DD-50，Vol.2005，No.54，pp.15-22 (2005)。
- 4) 三田虎史，秋元良仁，斎藤伸雄：デジタルドキュメント研究に関する傾向についての続報—デジタルドキュメント10年の傾向—，情報処理学会研究報告，2005-DD-51，Vol.2005，No.72，pp.17-24 (2005)。

* http://fw8.bookpark.ne.jp/cm/ipsj/select_signotes2.asp?category2=IS

表 1 研究発表報告一覧 (第 1 回から第 10 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|---------------------------------|-----|
| 84001001 | IFIP (情報処理国際連合) TC8 及び TC9 の活動について | 魚住 董 | 1 |
| 84001002 | 日産自動車のエンジニアリングシステム | 秘井 洋 | 1 |
| 84001003 | 社会科学から見た情報システムの研究課題 (要項) | 香山 健一 | 1 |
| 84001004 | 「コンピュータによる解決が図れない問題」の問題点 | 根岸 毅 | 1 |
| 84002001 | 総合 OA のモデル | 毛利 雄邦 | 1 |
| 84002002 | 高エネルギー物理学研究所におけるデータ処理 | 八代茂夫、高橋秀知、苅田幸雄、馬渡博司、三浦靖子 | 5 |
| 84002003 | 家庭情報システム | 久保 菊雄 | 1 |
| 84003001 | 国勢調査とその他利用 - 昭和 55 年国勢調査を中心に - | 大林 千一 | 1 |
| 84003002 | 東京ガスにおけるコンピュータ・マッピング・システム | 東原 佐久良 | 1 |
| 84003003 | 放送ニューメディア | 齋藤 嘉博 | 1 |
| 84004001 | コンピュータと人間工学 - ヒューマン・コンピュータインタフェースをこえた問題 - | 杉山 貞夫 | 1 |
| 84004002 | わが国の情報通信サービスの歴史と展望 | 物井 朗人 | 1 |
| 84004003 | 情報システム設計のための基礎理論 (線形論理) | 三重野 博司、三鷹野 徹 | 2 |
| 84004004 | 銀行の自動支払機・自動預金払機のマシニングソフトウェアの評価 | 森 森子、石塚 英弘、山本 毅雄 | 3 |
| 85005001 | 情報システムによる経営問題の解決 - その哲学的考察 - | 川瀬 武志 | 1 |
| 85005002 | 調剤薬局の情報システム | 水野 隆郎、山本 信夫、武政 文彦、田嶋 真知子 | 4 |
| 85005003 | 北米標準方式のビデオテキスト『NAPLPS』について | 渡辺 昭雄 | 1 |
| 85005004 | キャブテン - その光と影 | 白川 通信、篠原 滋子 | 2 |
| 85006001 | 新幹線における運転指令システム | 池田 宏、杉岡 毅、松本 雅行 | 3 |
| 85006002 | 地震予知観測情報ネットワーク・システムの設計思想とシステム構成 | 藤野 澄、安永 尚志、津村 達四朗、宇佐 美穂夫 | 4 |
| 85006003 | 疾病構造解析システム (SAGE) の開発と運用 | 倉科 周介 | 1 |
| 85007001 | 事例研究に基づく方法論の検討 | 伊吹 公夫、馬場 肇彦、劉 焯 朗 | 3 |
| 85007002 | 米国大学における事務部門の OA 化 | 古谷 野 英一 | 1 |
| 85007003 | 変貌する米国のデータベース産業 | 若尾 暢 宏 | 1 |
| 85007004 | パソコン通信と公明電子掲示板、BBS | 山崎 俊一 | 1 |
| 85008001 | 九大大型計算機センター案内情報システムの構築 | 武雷 敬、平野 広幸、石水 結花、泉川 耕 宇 | 4 |
| 85008002 | 構造化マトリックスによる給与計算システム | 舟木 康雄、奥津 繁治、阿比留 幸仁、増沢 貴一 | 4 |
| 85008003 | 有書性調査試験データ処理システムの紹介 | 阿部 正信 | 1 |
| 85008004 | マルチメディア・ワークステーション - PIE | 前川 守、太田 昌孝、荒野 高志、河内 谷 潤久仁、野口 佳一 | 5 |
| 85009001 | キャブテンによる証券情報サービス | 立花 麗二、福島 稔 | 2 |
| 85009002 | 日本銀行の情報システム | 黒川 恒雄 | 1 |
| 85009003 | ジャパノシステム開発法 (JSD) による情報システム構築について | 柴田 宏、前田 和昭 | 2 |
| 85009004 | 人間の思考に合った計算機環境 | 馬場 肇彦 | 1 |
| 85009005 | ブックプロセッサの作成 | 内川 京子 | 1 |
| 86010001 | CAE システムの構築の課題 | 鴻巣 雄彦、内藤 証一 | 2 |
| 86010002 | プログラマングラフ不変の技術計算用ソフト (EQUATRAN - M) の設計思想と活用事例 | 小口 裕 郎 | 1 |
| 86010003 | 全国微小地震活動モニタリングシステム | 鷹野 澄、宮武 隆、藤原 一 起、安永 尚志 | 4 |
| 86010004 | 人文科学とコンピュータシステム | 杉田 繁治 | 1 |
| 86010005 | 通産省の最新情報サービスシステム (MITI TIMES) について新しい行政情報システムの始動 | 青柳 桂一 | 1 |

表 2 研究発表報告一覧(第 11 回から第 18 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|---------------------------|-----|
| 86011001 | 法的推論システムとしての法律エキスパートシステム | 吉野一 | 1 |
| 86011002 | ソフトウェアの法的保護 | 黒田英文 | 1 |
| 86011003 | コンピュータの売買・リースと、プログラム供給義務をめぐる法律問題 | 池田真朗 | 1 |
| 86011004 | 人材派遣法とその影響 | 大沢幸子 | 1 |
| 86011005 | システム監査の現状、体系的理解と導入の方法 | 高山茂 | 1 |
| 86012001 | 首都圏電車網最短期間経路探索システム | 加藤誠巳、高木啓二郎 | 2 |
| 86012002 | 首都圏電車網最短期間経路探索システム | 加藤誠巳 | 1 |
| 86012003 | 電算機利用によるフレキシブル型上層システム「測定・解析・加工システムの開発・実用化」 | 新木敏博、丹羽茂樹、牧野利一、吉仲良司 | 4 |
| 86012004 | 三次元 CAD/CAM システム「CATIA」とその適用例(一社へ向かってサービス:日本鋼管(株)の新しい動き) | 渡辺涉 | 1 |
| 86012005 | 海中作業支援船「かいよう」に搭載の自動船位保持装置について | 中西俊之、沼田光毅、野々瀬茂、中田恒男 | 4 |
| 86013001 | 情報処理におけるアジャジ概念についての一考察 | 清家彰敏 | 1 |
| 86013002 | 市街地火災の延焼速度の推定 | 古村哲也 | 1 |
| 86013003 | 東京消防庁災害救急情報システムについて | 池田春雄 | 1 |
| 87014001 | 失語症患者のための治療支援システム | Beshir B. Bakhit、蓮山元道、浦昭二 | 3 |
| 87014002 | 地域医療情報分析システムによる患者数の予測 | 佐藤知一 | 1 |
| 87014003 | 健康管理のシステム化とそのネットワーク | 内山敬司 | 1 |
| 87014004 | オーダーリングによる総合病院情報システム | 酒井順哉、熊本一朗 | 2 |
| 87015001 | 敗者復活型分岐限定法による首都圏電車網第 k 最低料金経路探索システム | 加藤誠巳、吉野美喜男 | 2 |
| 87015002 | 航空機・新幹線の最通乗継案内システム | 加藤誠巳、高木啓二郎 | 2 |
| 87015003 | 交通管理システムの現状と動向 | 定方希夫 | 1 |
| 87015004 | 交通計画支援用地理情報処理システムの開発 | 柴田敏、野末尚次 | 2 |
| 87016001 | ASEAN 諸国のコンピュータ利用と日本の技術協力 - 現状と展望 - | 大橋有弘 | 1 |
| 87016002 | パキスタンの実情 | 佐藤寿彦 | 1 |
| 87016003 | 中国における情報システム発展の基礎づくり | 岡野秀夫 | 1 |
| 87016004 | シンガポールの情報処理教育に協力して | 西村真一郎 | 1 |
| 87016005 | 日中ソフトウェア協力について | 南條みどり | 1 |
| 87016006 | 開発途上国における通信網の現状と技術協力上の諸問題 - パキスタンでの国際技術協力の体験から - | 高橋謙三 | 1 |
| 87016007 | 途上国の情報システムとその問題点 | 加藤次雄 | 1 |
| 87016008 | 情報処理国際連合(IFIP)における情報システム関連の研究活動について | 魚住董 | 1 |
| 87016009 | 国際規格と文化圏の問題 - 国際規格に漢字処理を付加する苦労 - | 若島達夫 | 1 |
| 87016010 | 原子力発電情報における国際協力の現状 | 西島良昌、堀江藤夫 | 2 |
| 87016011 | アメリカ人の見た日本のソフトウェア業界 | ビル・トッテン | 1 |
| 87017001 | 企業情報システムと DSS | 三森定通 | 1 |
| 87017002 | マーケティングデータベースシステム(MDBS) | 蜂谷勝明、飯箸泰宏 | 2 |
| 87017003 | 鉄鋼業経営における意思決定支援システム | 小林寛治、加米丈雄 | 2 |
| 87017004 | 意思決定を支援する | 小橋康華 | 1 |
| 87017005 | 情報の構造化に基づく意思決定支援 - Research Decision Support System の提案と実験 - | 戸田光彦、平石風彦、黒川伊保子 | 3 |
| 87017006 | DSS におけるモデル管理 - モデルネットワークによるモデルの統合的利用の支援 - | 平沢尚明 | 1 |
| 87018001 | 日本語自然文による新聞記事検索 | 梶原正光 | 1 |
| 87018002 | 学術情報センター・システム - オンライン共同分担目録システムを中心に - | 神尾達夫 | 1 |
| 87018003 | 新聞記事データベースの最新動向 | | |
| 87018004 | NTT 通信設備管理業務へのマッピングシステム適用について | 三津島貴寛 | 1 |

表 3 研究発表報告一覧 (第 19 回から第 26 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|---|-----|
| 88019001 | 利用部門主導型システム設計方法論 | 松平和也 | 1 |
| 88019002 | METHOD/1 - 体系的なシステム化の計画・方法論 - 概説と特徴 - | 穂近智 | 1 |
| 88019003 | ジャクソンスシステム開発法 | 大野俊郎 | 1 |
| 88019004 | 情報システム計画の体系的アプローチについて | 竹内浩二 | 1 |
| 88019005 | RSDM の設計手法 | 手島浩三 | 1 |
| 88019006 | システム要求分析技法 C - NAP II | 森国明、永田謙 | 2 |
| 88019007 | 日本電気(株)における上流支援技術システム要求定義支援システム SPECDOQ/III 方法論とその背景 | 石井慎一郎、入交見一、縄田和世 | 3 |
| 88019008 | HIPACE システム分析技法 | 津田達夫 | 1 |
| 88019009 | 情報システム研究への期待と課題 | 浦昭二、岩丸良明 | 2 |
| 88020001 | ISDN 発達政策の課題 - 米国と欧州諸国の比較 - | 高橋洋文 | 1 |
| 88020002 | EC およびドイツにおける情報科学研究プログラム | ヒヤデ、エンベル、ユルカルト | 1 |
| 88020003 | データベースおよび情報サービスに関する各国の政策 - Warwick 会議の 1 評価 - | 井上如 | 1 |
| 88020004 | 知的所有権に関する国際的枠組みとその動向 | 名和小太郎 | 1 |
| 88021001 | データ中心システム設計 - その必然性と可能性 - | 堀内一 | 1 |
| 88021002 | データ中心アプローチに基づく上流工程支援 - C・NAP II の理論と実践 - | 橋本憲二、永田謙 | 2 |
| 88021003 | データ・ディクショナリ/ディレクトリ・システムを中核としたデータ中心開発 | 浅輪善男 | 1 |
| 88021004 | データ中心のプロダクト・プログラム仕様の記述法 | 橋本正明 | 1 |
| 88021005 | データフローを中心とした初等 SE 教育の実践 | 津村泰弘、岡野寿夫 | 2 |
| 88021006 | データ中心アプローチによる住宅 CAD システムのためのプロダクト・モデリング | 篠田勝水 | 1 |
| 88022001 | 学術図書館を中心とした情報システムの現状と今後 米国の大学図書館及び書誌ユーティリティを視察して | 樋口憲子 | 1 |
| 88022002 | 画像工学研究情報流通におけるゲートキーパーの役割 | 阿部悦子 | 1 |
| 88022003 | 情報システムのユーザ適応について | 藤中憲 | 1 |
| 88022004 | 製造業における CAD/CAM システム | 平野哲雄 | 1 |
| 88023001 | 金融情報システムの現状と展望 | 福井和夫 | 1 |
| 88023002 | 銀行システムの発展と展望 - 三井銀行の事例から - | 森田道寛、岩丸良明 | 2 |
| 88023003 | 証券会社における営業店システムの現状と今後の課題 - 日興証券の事例 - | 平沢政人 | 1 |
| 88023004 | 日銀ネットの稼働について | 江森剛文 | 1 |
| 89024001 | 新聞製作システム [ANNES] | 杉田善孝 | 1 |
| 89024002 | 共同通信社のデジタル写真電送システム | 梶井忠男、岡崎保、須田信夫、田口浩二 | 4 |
| 89024003 | 新ニュースセンター制作情報システム | 渡辺博 | 1 |
| 89025001 | グループ MCDM 法に基づく日本の意思決定支援方式 | 渡部利雄、Holsapple Clyde W., Whinston Andrew B. | 3 |
| 89025002 | DSS への AI 技術のインパクト - DSS から ESS への進展 - | 佐藤正春 | 1 |
| 89025003 | ビデオタックスを利用した経営情報システム | 渡辺武彦 | 1 |
| 89025004 | 戦略的情報システムの対人閉性 | 内木哲也 | 1 |
| 89025005 | 戦略的情報システム (SIS) の構築方法 | 小野弘 | 1 |
| 89026001 | CIMS 特集開催にあたって | 平野哲雄 | 1 |
| 89026002 | 日本ユニシスの CIM 構築のための基礎技術と構築技法 | 野本雄一 | 1 |
| 89026003 | 新日鐵/光 24 インテグラル総合管理システム (NEW ERW TOTAL SYSTEM) | 飯田和郎、田中孝雄 | 2 |
| 89026004 | 造船業における CIMS へのアプローチ | 伊藤健 | 1 |
| 89026005 | 自動車生産用プロセス型の自動生産システム (CIMS) | 近藤幹夫 | 1 |
| 89026006 | 日本精工(株)における CIM - MAGMA システム | 小川忠夫 | 1 |

表 4 研究発表報告一覧 (第 27 回から第 32 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|------------------|-----|
| 89027001 | 内外におけるデータベースの流通状況 | 鈴木茂樹 | 1 |
| 89027002 | CD-ROM による地震データの流通 | 鷹野澄 | 1 |
| 89027003 | ソフトウェア・プロダクトの流通について - ユーザーからみた流通阻害要因 - | 石原壽夫 | 1 |
| 89027004 | パソコン通信上での PDS の状況 | 醍醐勲 | 1 |
| 89027005 | 超流通のための権利管理機構における会計処理 | 植木伸一、大浦保広、森光一 | 3 |
| 89027006 | 超流通アーキテクチャのためのプロトタイプ II | 河原正治、森光一 | 2 |
| 89028001 | 航空界の国際化とグローバル化 | 豊口 美 | 1 |
| 89028002 | MBK プロパリアルシステムの基盤 | 大西謙治 | 1 |
| 89028003 | 証券業における国際情報ネットワーク | 小林諒一、永田滋範 | 2 |
| 89028004 | 研究者のための電子メール・システム | 清水則之 | 1 |
| 89028005 | NEC 海外局用交換事業のドキュメント・グローバル化 | 傍島清臣、二羽明信、山岡正憲 | 3 |
| 89028006 | 新聞情報のグローバルネットワーク | 山田清幸 | 1 |
| 89028007 | 国際複合一貫輸送に於けるオンラインネットワーク構築 | 松尾正行 | 1 |
| 89028008 | 海外進出企業での情報システム化の課題 | 吉永光男 | 1 |
| 90029001 | 対話方式設計に関する一考察 | 松谷繁行、岡野寿夫 | 2 |
| 90029002 | 道案内地図情報システムにおける略図と文章の提示法 | 丹羽寿男、渡邊豊英、吉田雄二 | 3 |
| 90029003 | マルチメディアメッセージ通信処理によるオフィスワークインテリジェント化 | 安田直樹、服部進英 | 2 |
| 90029004 | 電子図書館におけるグラフィック・インタラクティブ | 桂英史 | 1 |
| 90029005 | 鳥類図鑑 Hyperbook における書き真似を用いた検索方式 | 矢川雄一、田淵仁浩、村岡洋一 | 3 |
| 90029006 | 相談機能を付ったダイビングスポット検索システムの開発 | 石塚英弘、船橋典子 | 2 |
| 90030001 | 東販 TONETS の開発と将来の展開 - 「書」情報のデータベース化について - | 関根登 | 1 |
| 90030002 | 「BOOK」データベースの構築とその活用 | 三浦勲、国友二治夫 | 2 |
| 90030003 | 出版社における情報システム | 喜多村政美 | 1 |
| 90030004 | 書店の情報システム | 井門原雄 | 1 |
| 90030005 | 『古書管理システムの開発』 | 小沼良成 | 1 |
| 90031001 | 情報技術から見た企業情報システムの分類 | 三森定道 | 1 |
| 90031002 | 住友海上におけるオフィス OA とその評価 | 長谷川十九治 | 1 |
| 90031003 | 経営活動における情報システムの評価事例 | 初瀬川茂 | 1 |
| 90031004 | AHP によるシステム評価 | 片山稔昭 | 1 |
| 90031005 | 株式トレーディング・システムとその評価 | 安部俊哉 | 1 |
| 90032001 | 情報システムへのフuzzy化事例の分析 | 藤森幸子 | 1 |
| 90032002 | 環境長期予測支援システムの開発 | 甲斐沼美紀子、森田恒幸、中森義輝 | 3 |
| 90032003 | 事例からのフuzzy化事例の抽出 | 植木哲夫、片井修、岩井介 | 3 |
| 90032004 | フuzzy化事例における IF - Then rule の抽出 | 下田睦、石川知雄、宮内新 | 3 |
| 90032005 | フuzzy化事例における IF - Then rule の抽出 | 平藤雅之 | 1 |
| 90032006 | フuzzy化事例における IF - Then rule の抽出 | 増井重弘、寺野寿郎、藤原英幸 | 3 |

表 5 研究発表報告一覧 (第 33 回から第 38 回)

| 議別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|---|-----|
| 90033001 | ライン中心型における部品払出システムの開発 | 松本俊之、徳田晋一、金沢孝 | 3 |
| 90033002 | 作業手順訓練システムの有効性の検証 | 徳田晋一、松本俊之、金沢孝 | 3 |
| 90033003 | 拡張可能な端末エミュレーションを用いたアプリケーション開発技法 | 土屋隆司、長田弘康 | 2 |
| 90033004 | 組込ソフトウェアの開発に求められる開発環境と CASE ツールの適用 | 岩崎洋一、菊地一成、山田潤二、浅野俊昭 | 4 |
| 90033005 | CIM 構築に於けるシステム化事例 | 田中隆介 | 1 |
| 90033006 | システム設計言語と利用者・設計者の意識調査 | 重野美紀 | 1 |
| 90033007 | 情報システム文書化のための 3 次元立体視覚技術 | 橋本一郎、山本敏雄 | 2 |
| 90033008 | FMS シミュレータの構築に関する研究 | 若洪 | 1 |
| 90033009 | プログラムの設計における並列処理概念の導入 | 三浦康雄 | 1 |
| 90033010 | 情報システム展覧 | 岡本行二 | 1 |
| 90033011 | パネル討論：情報システム部門の将来 | 司会：内田和義、パネリスト：増野亨、パネリスト：大谷明、パネリスト：藤野幸嗣、パネリスト：ハーグメント・マース | 5 |
| 91034001 | 職業能力開発データベースについて | 吉田敦、高見令英 | 2 |
| 91034002 | 学術情報センターにおける全文データベース検索サービス | 原正一郎、宮澤彰、根岸正光 | 3 |
| 91034003 | 人工知能技術を応用したデータベース利用技術に関する調査 | 錦田茂子、川崎浄正 | 2 |
| 91034004 | 電子出願事務処理システム | 園亮 | 1 |
| 91034005 | 瀬戸市総合行政情報システム | 加藤文弥 | 1 |
| 91034006 | 都市ガス業界の意思状況支援システム | 金子靖正 | 1 |
| 91035001 | ワーク・フローに基づくビジネス・アプリケーション構築方法 | 浅川藤夫、小松秀昭、森利行 | 3 |
| 91035002 | 小規模事務システムのミニ分散開発 | 保坂雅昭 | 1 |
| 91035003 | JR 旅客販券総合システム (マルス) における運用及び管理について | 鈴技進 | 1 |
| 91035004 | 損害保険のシステム運用 | 長谷川十九治 | 1 |
| 91035005 | 新日鉄における情報通信ネットワーク管理について | 杉野隆 | 1 |
| 91035006 | 小規模関連会社のシステム化推進のために親会社が小型機を多用する効果について | 長澤輝昭 | 1 |
| 91036001 | EDI の生い立ちとわが国での概況 | 三木良治 | 1 |
| 91036002 | 日本電子機械工業会 (EIAJ) における EDI 標準化 | 大久保秀典 | 1 |
| 91036003 | 家電製品を中心とした流通業の EDI | 関根直弘 | 1 |
| 91036004 | 運輸業界におけるデータ交換路上貨物におけるデータ交換の動向とそのニーズについて | 鈴木信雄 | 1 |
| 91036005 | 金融業界の EDI | 高柳正雄 | 1 |
| 91036006 | 運輸 (航空) 業界と EDI | 太田可允、岡本明雄 | 2 |
| 91037001 | 日本のダウンサイジングの実態 | 角田好志 | 1 |
| 91037002 | 分散オフィス応用モデル (DOAM) の標準化動向 | 春田勝彦、山上俊彦 | 2 |
| 91037003 | 文書格納・検索 (DFR) 応用の標準化動向 | 久保田浩司、春田勝彦 | 2 |
| 91037004 | 材料データベースの統合利用 | 芦野俊宏 | 1 |
| 91037005 | クライアント・サーバによる機械翻訳システムの設計 | 諸橋正幸、丸山宏、岡野裕之、野美山浩、渡辺日出雄、森野崇徳 | 6 |
| 91038001 | 多階層画像と 2 値画像の相互変換 | 松岡輝彦、藤田美和子、小菅佳克、千種謙民、伊吹公夫 | 5 |
| 91038002 | 非接触 IC カードによる出退勤管理システムの作成 | 佐々木健一、松原広、篠原尊二、高次美佐子 | 4 |
| 91038003 | 音響認識による動画制御システム | 川口昭良、杉本晋吾、白倉剛、千種謙民、伊吹公夫 | 5 |
| 91038004 | グローバル供給管理システム構築事例 | 白田誠 | 1 |
| 91038005 | システム開発のメタモデル - 企業情報システムの場合 - | 英祐史、葉木洋一、堀内一 | 3 |
| 91038006 | 地工術案内のための画像データベースシステムの試作 | 渡辺凡夫、長井秀樹、石井直宏 | 3 |
| 91038007 | 情報システムに関する研究の現状と動向 - 第 12 回情報システム国際会議 (12th ICIS) 報告 - | 神沼輝子、松谷繁行、浦昭二 | 3 |

表 6 研究発表報告一覧 (第 39 回から第 43 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|---|-----|
| 92039001 | 日本郵船(株)における CASE ツール活用の実際 | 刈谷雅明 | 1 |
| 92039002 | 日本航空が求める CASE | 橋本省三 | 1 |
| 92039003 | 保守 CASE の条件: RESCUE をベースに | 本村昭二 | 1 |
| 92039004 | パネル討論会テーマ: [CASE を生かすためには何が必要か] | 大宮正剛, 刈谷雅明, 佐藤勇樹, 橋本省三, 堀内一 | 5 |
| 92040001 | 三菱統合エンジニアリング・オフィス・システム®EosMASTARS シリーズ* | 渡部明洋, 川上真二 | 2 |
| 92040002 | エンジニアリング業における EOA 実現の目標とアプローチ | 新藤一豊, 高梨俊明 | 2 |
| 92040003 | 設計支援システム - POD (Point of Design: 設計時点での情報収集管理) を指向 | 小笠原昭二 | 1 |
| 92040004 | 新日鐵総合研究所の情報システムについて | 大森謙, 佐野隆弘 | 2 |
| 92040005 | 日本アイ・ピー・エム大和事業所におけるエンジニアリングオフィスシステム | 迎忠篤 | 1 |
| 92041001 | 大学医療情報ネットワーク (UMIN) における電子メールと BBS の利用 | 櫻井恒太郎, 大江和彦, 長瀬敏子, 開原成允 | 4 |
| 92041002 | 日本 DEC における電子メールシステム統合オフィスツール ALL-IN-1 における電子メールの役割と効果について | 伊藤昭博 | 1 |
| 92041003 | 電子メールのメディア「NIFTY-Serve」 | 中村明 | 1 |
| 92041004 | 電子メールの社内事例 | 山田裕子 | 1 |
| 92041005 | ネットワーク型情報処理システムの普及と利用基盤との関連性 | 内木哲也 | 1 |
| 92042001 | ソフトウェア再エンジニアリングの技術の動向とその要件 | 竹下享 | 1 |
| 92042002 | リポジトリの標準化について | 榎原良介 | 1 |
| 92042003 | ソフトウェア・リエンジニアリングにおける情報の構造と変換 | 高橋直久 | 1 |
| 92042004 | データ中心によるリエンジニアリングの方法 | 堀内一, 飯田啓三 | 2 |
| 92042005 | リエンジニアリングを活用した開発保守支援 | 國部正幸, 上原三八, 吉野利明, 直田繁樹, 秋山友子, 木村美奈子, 石崎あゆみ, 大久保隆夫, 川辺敬子 | 9 |
| 92042006 | プログラムの自動的な再構造化における限界とその解決法 | 四野見秀明, 藤井和和 | 2 |
| 92042007 | 問題領域指向リエンジニアリング - GUI ソフトウェア- | 中島震, 小栗昌記, 松本正雄 | 3 |
| 92042008 | CAPSDF におけるリエンジニアリング | 津田道夫 | 1 |
| 92042009 | リエンジニアリング/リベース・エンジニアリングと AD/Cycle | 横田隆夫 | 1 |
| 92042010 | リエンジニアリングのための CASE ツール | 本村昭二 | 1 |
| 92042011 | データ中心分析によるプログラムの抽出 | 山川敦夫, 宮本信夫, 上林高治, 石本真希, 秋庭真一, 山村信幸, 堀内一 | 7 |
| 92042012 | 信託銀行におけるリ・エンジニアリングの試行 | 浅野勲一, 神原泰昭 | 2 |
| 92043001 | AHP による対話型車庫入意思決定支援システム | 小山隆, 佐藤敬 | 2 |
| 92043002 | 利用者の参加を考慮した規制的な情報システム開発ツール | 高城 | 1 |
| 92043003 | パターンマッチング技術を応用した図書館システム | 高橋久美, 山本敦雄 | 2 |
| 92043004 | データ融合による情報の確からしさの改善 | 松田季彦, 川野喜一 | 2 |
| 92043005 | 開発方法論 SSADM のオブジェクト指向モデルによる記述とその利用の構想 | 飯島正, 根本知幸, 山吉育子, 浦昭二 | 4 |
| 92043006 | 情報システムに関する研究の現状と動向 - 第 13 回情報システム国際会議の報告 - | 神沼博子, 浦昭二 | 2 |
| 92043007 | マルチメディア分散制御の規模感芸術への応用 | 森木景子, 斉藤正彦, 金子文昭, 尾垣晴仁, 伊吹公夫 | 5 |
| 92043008 | ISDN 用マルチメディア通信システムとその応用 | 岡崎聖人, 後藤洋, 印藤清志 | 3 |
| 92043009 | AI 技術を適用した時刻データによる売上予測 | 竹並輝之, 澤田寛三, 長野基美, 大澤正義, 高田薫, 吉田潤, 折原良平, 松本茂 | 8 |
| 92043010 | EDI による企業間情報通信システムと取引関係 | 國朝二郎 | 1 |

表 7 研究発表報告一覧 (第 44 回から第 48 回)

| 題別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|--------------------------------|-----|
| 93044001 | オブジェクト指向を支援する CASE | 竹下享 | 1 |
| 93044002 | オブジェクト指向型 CASE 方法論 OOIE の概要 | 竹林則彦 | 1 |
| 93044003 | ビジネスモデリングへのオブジェクトの適用 | 寺島哲史 | 1 |
| 93044004 | いかにしてオブジェクトを見つけたか - 現場からの CAD アプリケーション開発の実験報告 - | 小川巨、谷萩祐之 | 2 |
| 93044005 | オブジェクト指向再利用部品の有効活用と構築に関する考察 | 春木良且、中谷多哉子 | 2 |
| 93044006 | オブジェクト指向設計のマップピングシステム開発への応用について | 西村香介 | 1 |
| 93044007 | オブジェクト指向技術を利用した CAI システムの開発 | 権井隆文 | 1 |
| 93045001 | EUC 導入にあたっての留意点 | 榎田明、山田繁夫、醍醐裕之 | 3 |
| 93045002 | 日本語対話システム「Anyone」自然言語によるエンドユーザコンピュータインタラクション | 榎橋美子、大樫仁司、野村千佳子、高梨柳子、辻秀一、樋口雅宏 | 6 |
| 93045003 | 暗号を利用した新しいソフトウェア流通形態の提案 | 関一則、榎原裕之、岡田謙一、松下風 | 4 |
| 93045004 | オープン環境での EUC 構築 - 電子ラットフォームの構築 - | 笠野順一 | 1 |
| 93045005 | 認知的インタフェースと情報創造のニューパラダイムに向けて | 匠英一 | 1 |
| 93046001 | 情報システム学の枠組み | 中嶋剛多、浦昭二 | 2 |
| 93046002 | 情報システムと社会・組織 - 情報技術が志向するフロンティア領域 - | 栗原宏文、内木拓也、海保英孝 | 3 |
| 93046003 | 情報システムの活性化 - 経営学的視点からの情報システム研究アプローチ - | 内木哲也、国領二郎、佐藤修 | 3 |
| 93046004 | 情報システムの詳細 | 宇都宮肇、大橋有弘、高橋生宗、雪川裕之 | 4 |
| 93046005 | 新しい要求仕様のあり方 | 小樽孝一郎、柴田祐作、永田守男、神沼靖子、宗次拓郎、後藤浩一 | 6 |
| 93046006 | 情報システム学研究的動向 | 中嶋剛多 | 1 |
| 93046007 | 情報システム学の新しいアプローチ | 田村俊作 | 1 |
| 93046008 | アタシヨリサーチ - 情報システムの問題解決のために - | 神沼靖子 | 1 |
| 93046009 | 「構造化理論」の認識論と情報システム | 齋藤 敏 | 1 |
| 93046010 | ソフトシステム方法論 (SSM) | 佐藤敏 | 1 |
| 93047001 | 芸術と科学の融合を目指した新しい統合化教育システムの構築 | Hamid Issam A.、前川道博、川上佳樹、西牧智彦 | 4 |
| 93047002 | メディア操作スキルレポート - メディアの記述 - | 一條博、田中正史、髙矢典雄、高田一雄 | 4 |
| 93047003 | ダウンサイジングへの対応 | 竹下享 | 1 |
| 93047004 | ダウンサイジングの主流 PC-LAN の現状と事例 | 角田好志 | 1 |
| 93047005 | 広域ネットワークを利用した分散処理構築技術 | 伊其義高 | 1 |
| 93047006 | ライトサイジング環境でのシステム構築技術 | 川妻雅男 | 1 |
| 93047007 | 情報処理入門教育における分散処理システムの運用とその問題点 | 青木敏一、青田広史、倉住薫 | 3 |
| 93048001 | 構造モデルによるマルチメディアネットワークの構築 | 相野智明、佐藤博幸、伊吹公夫 | 3 |
| 93048002 | マルチメディアへの心理学的接近 | 柳川友香、大佐謙子、森本景子、真正敏、伊吹公夫 | 5 |
| 93048003 | 地形的特性により探索領域を限定した日本全国道路網における経路探索手法 | 飯村伊智郎、加藤誠巳 | 2 |
| 93048004 | 時刻表および立寄り移動時間を考慮した列車・航空便の最速乗継系列探索システム | 菊池新、加藤誠巳、高木啓三郎 | 3 |
| 93048005 | 情報ネットワークシステムとリスママナーズメント | 大前義次 | 1 |
| 93048006 | 自律認知ロボットの開発 | 川上誠、倉住薫 | 2 |
| 93048007 | 複数ハッシュを用いた分け法の日本語情報システムへの応用 | 中本賢一、山本毅雄、長谷部紀元 | 3 |
| 93048008 | AHP とフuzzyを用いた対話型スキーマ選択支援システム | 後藤肇生、佐藤敏 | 2 |
| 93048009 | 階層分析法 (AHP) による意思決定の実験について | 石田光広、松谷泰行 | 2 |
| 93048010 | 日野市役所における情報化推進の現状と課題 | 大谷二郎、松谷泰行 | 2 |

表 8 研究発表報告一覧 (第 49 回から第 53 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|------------------------------------|-----|
| 94049001 | 学習アルゴリズムによる機械発見 | 有川節夫 | 1 |
| 94049002 | 鉄鋼の製造ラインに於けるクライアント/サーバシステムの適用 | 紀井節章, 水田尚文, 松田昭男 | 3 |
| 94049003 | 層別化および可視化による情報処理システムの構築 | 富沢研三, 出口博章, 魚田勝臣, 田村春子 | 4 |
| 94049004 | 販売戦略システムの理論的検討 (解釈のシステムの理論的応用) | 古閑敏 | 1 |
| 94049005 | 要求分析におけるカット&ペースト方法の活用 | 神沼靖子 | 1 |
| 94049006 | コンフリクトの展覧 - CSCW と関連して | 米川清 | 1 |
| 94049007 | 簡易注文端末を利用した新共同購入システム | 林隆春 | 1 |
| 94049008 | マルチベンダパソコンを使用したクライアント/サーバ分散システムの適用事例 | 松崎伊佐雄, 柴田民子 | 2 |
| 94049009 | CS 指向型システム構築支援ツールの開発 | 斎藤正弘 | 1 |
| 94049010 | 情報システム開発の成功要因 - 成功・不成功事例研究 - | 奈澤拓郎 | 1 |
| 94049011 | OA のパラダイム・シフト | 平田正敏 | 1 |
| 94049012 | 地域圏情報技術データベース構築にかかわる情報組織化の一考察 | 志村尚夫, 田中芳彦, 鹿島かおり, 高沢純子 | 4 |
| 94049013 | 情報化社会論の新視点 - 情報システムをめぐぐる社会過程 - | 澤田芳郎 | 1 |
| 94050001 | 高度情報化人材とその育成策 | 能登靖 | 1 |
| 94050002 | 人材育成と産業界連携研究会について | 村上洋一 | 1 |
| 94050003 | 花玉におけるシステムアドミニストレータ | 桶山真人 | 1 |
| 94050004 | 新人 SE 教育体系の確立 - オープン化・ダウンサイジングの潮流の中で - | 芳賀正憲 | 1 |
| 94050005 | 情報技術者の育成とコンピュータ科学 | 大岩元 | 1 |
| 94050006 | プログラミン教育環境支援システム開発に関する研究 | 塚本邦昭 | 1 |
| 94050007 | 「IS 教育」システムの概念モデル-ソフトウェアシステム開発によるアプローチ | 内木哲也, 神沼靖子, 栗原宏文, 佐藤敏, 小幡孝一郎, 中嶋開多 | 6 |
| 94050008 | 教室の社会的文脈とコンピュータ - システムエンジニアとしての教師 - | 澤田芳郎 | 1 |
| 94051001 | 電子会議の利用による組織内情報流通の変化 | 長谷部紀元, 阪口哲男, 山本敏雄 | 3 |
| 94051002 | 組織内構成員の全員参加型情報流通ネットワークとそのインパクト | 鷹野雄, 山中佳子 | 2 |
| 94051003 | 企業、大学のネットワーク運用の後方支援について | 古川泰弘 | 1 |
| 94051004 | 証明書類の電子化とセキュリティ技術 | 神原裕之, 田代太一, 安倍紀之, 岡田謙一, 松下温 | 5 |
| 94051005 | ネットワークに関するセキュリティについて | 原田要之助 | 1 |
| 94052001 | パソコンをプラットフォームとしたソフトウェア開発環境 | 岡本健二 | 1 |
| 94052002 | クライアントサーバ環境におけるアプリケーション開発と、開発ツールの役割 | 池田賢一 | 1 |
| 94052003 | オブジェクト指向 (GUI) 開発ツールを利用したアプリケーション開発事例 | 安達正敏, 前村克己 | 2 |
| 94052004 | パソコンを用いたシステム分析・設計作業について | 仲田昌弘 | 1 |
| 94053001 | CSCW を用いた文庫校正システムの開発 | 北原明, 千種康民 | 2 |
| 94053002 | エージェントを用いた CAI の高機能化 | 山崎健弘, 千種康民 | 2 |
| 94053003 | クライアント/サーバ・システムの性能設計 | 大前義夫, 鄒林, 堀義人, 筒井麻暁 | 4 |
| 94053004 | データ処理結果による通信制御のための一方式 | 三宅潤, 越田一郎, 伊吹公夫 | 3 |
| 94053005 | 分散データ処理の新しいプログラミングパラダイムについて | 住吉政英, 石井勉, 伊吹公夫 | 3 |
| 94053006 | NEXTSTEP を用いた CASE ツールの試作 | 酒井健作, 山本敏雄 | 2 |
| 94053007 | 第三世代のコンピュータ技術者 | 玉置彰宏 | 1 |
| 94053008 | 柔軟な情報システムを実現するインフラの満たすべき要件 - ホスト・LAN, LAN 間接続をめぐって - | 藤本一男 | 1 |
| 94053009 | MS - ACCESS による開発事例 | 土部央 | 1 |
| 94053010 | オブジェクト指向分析における共同作業支援の検討 | 松澤由香里, 山城明宏 | 2 |
| 94053011 | 日野市役所におけるエンタープライズによるパソコンの利用状況に関する調査研究 | 大谷二郎, 松谷泰行 | 2 |
| 94053012 | 階層分析法 (AHP) による自治体の政策形成に関する研究 | 石田光広, 松谷泰行 | 2 |
| 94053013 | 情報システムをめぐぐる海外の動向 - 15th ICIS (International Conference on Information Systems) 参加報告 - | 中嶋開多 | 1 |

表 9 研究発表報告一覧 (第 54 回から第 59 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|------------------------|-----|
| 95054001 | SE 人材育成とシステム設計工学との関連性に関する統合的研究 | 牧野勝 | 1 |
| 95054002 | 経営における情報システムの革新と教育面での対応 | 野口正雄 | 1 |
| 95054003 | 情報システム開発方法論の教育とその教材の研究 | 藤屋好則 | 1 |
| 95054004 | 情報システム学の確立に向けて | 浦昭二 | 1 |
| 95054005 | 要求定義法の教育情報システム学の新しいパラダイムを求めて | 柴田祐作 | 1 |
| 95054006 | 情報システム学カリキュラムの現状と展望 | 君島浩 | 1 |
| 95054007 | CS curriculum in-the-large vs. in-the-small (情報システム教育) | 大野郎 | 1 |
| 95054008 | 経済学の情報システム統一研修の概要 | 八木颯之 | 1 |
| 95055001 | これからの電子博物館 | 杉田繁治 | 1 |
| 95055002 | 博物館・美術館における情報化ニーズと情報システムの活用 | 土居吉和、四十合利浩 | 2 |
| 95055003 | ミュージアムにおけるハイビジョンを用いた画像データベースの実験 | 原瀬裕孝 | 1 |
| 95055004 | 横浜美術館の美術情報 | 相澤勝 | 1 |
| 95055005 | マルチメディア時代におけるミュージアムの情報システムプランニング | 徳田晴彦、松村誠、柗田卓史、高橋賢一 | 4 |
| 95055006 | 公立博物館における多階層資料群とコンピュータシステムの範囲 | 石倉忠治 | 1 |
| 95056001 | PSE (プログラム支援環境) における情報システムの領域概念 | 矢島輝邦 | 1 |
| 95056002 | 簡易言語による大規模分散型システム構築環境 VGUIDE の適用 | 川崎隆二、黒川裕彦、山本修一郎 | 3 |
| 95056003 | 3 層 C/S システム開発方法論の評価実験 | 高田信一、畑恵介、山本修一郎 | 3 |
| 95056004 | PC・LAN アプリケーションの開発事例における諸問題について | 畑恵介、高田信一、山本修一郎 | 3 |
| 95056005 | 輪配計画システムを対象としたドメイン分析 | 上西勝也 | 1 |
| 95056006 | 情報システムの商品成功事例研究 | 阿部昭博、島田孝徳、神戸信裕、小橋一夫 | 4 |
| 95056007 | 情報システム開発方法論の調査研究 | 糸澤名郎 | 1 |
| 95057001 | 総務庁法令検索システム | 安田修一 | 1 |
| 95057002 | 警察情報管理システム | 大野宏 | 1 |
| 95057003 | 大蔵省通関情報処理システムと他省庁輸入手続システムとの電子的インターフェース化推進等について | 平田俊介 | 1 |
| 95057004 | 郵政省無線 LAN システム | 狩野勝英 | 1 |
| 95057005 | 特許データベースシステム | 短本和則 | 1 |
| 95057006 | 官庁システム開発上の特徴 | 中村直司 | 1 |
| 95058001 | (www) × (ISDN) の RPT 実験と総合網の概要 | 三宅潤、山崎健弘、浅野貴広、伊吹公夫 | 4 |
| 95058002 | 手話 CAI のための手話記述言語と GUI の開発 | 三船智明、江刺宏泰、千種康民 | 3 |
| 95058003 | KJ 法支援グループウェア表現形式の検討 | 菊田稟、追善一、松永俊雄 | 3 |
| 95058004 | ソフトウェア方法論を利用したドメイン分析法の概要 | 齊藤恵子、上田賢一 | 2 |
| 95058005 | 商用オンラインサービスの運営に関する諸問題 | 伊藤二郎 | 1 |
| 95058006 | マルチメディアソフトウェア制作における著作権情報に関する集中機関の検討 | 阿部真紀子、岡本敏雄 | 2 |
| 95058007 | ユースケース法の経験をととして OO - DESIGN の開発 = | 高橋喜夫、宮崎光昌志、吉原哲宏 | 3 |
| 95058008 | 分散型システムの性能予測方法の検討 | 白洲啓明、袴田直輝、岩金純市、林真紀 | 4 |
| 95059009 | 電力 5 組織間でのインターネット利用 | 瀬川修、嶋田丈裕、和田秀夫、坂林正隆、竹内宏 | 5 |
| 96059001 | 電子取引におけるセキュリティについての一考察 | 川越敏司 | 1 |
| 96059002 | 会話ゲームとオフラインモデル | 大蔵健良 | 1 |
| 96059003 | エンタープライズ指向の概念モデル | 神沼靖子 | 1 |
| 96059004 | マルチメディアサーバサービスの本質的意義と社会的問題に対する一考察 | 刀川寛 | 1 |

表 10 研究発表報告一覧 (第 60 回から第 66 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|----------------|-----|
| 96060001 | 新潟県の情報政策 一 戦日本海時代の情報拠点を目標して一 | 山野謙 | 1 |
| 96060002 | 世界をリードするネットワーク経営 | 斑目力暲 | 1 |
| 96060003 | POS 情報に基づく顧客満足経営 | 高藤敏 | 1 |
| 96060004 | 市場密着型開発の情報化経営 | 野水重勝 | 1 |
| 96060005 | パソコン LAN による電子承認システム | 亀谷和実 | 1 |
| 96060006 | 新潟県インターネットビジネス 世界にはばたけ有機米 | 石附健一 | 1 |
| 96060007 | 情報文化を創造する情報システム教育 | 浦昭二 | 1 |
| 96061001 | ビジネスプレゼンテーションの実例 | 山下辰己 | 1 |
| 96061002 | マルチメディア・プレゼンテーションの実例 | 入鹿山剛堂 | 1 |
| 96061003 | 求ム理想的プレゼンテーションソフト | 山本浩一 | 1 |
| 96061004 | 提案営業とマルチメディアプレゼンテーション | 國澤好樹 | 1 |
| 96062001 | セブライレブの経営戦略と情報システム | 藤井誠 | 1 |
| 96062002 | ジャスコ/イオングループの EC への取り組み | 駒田敏志 | 1 |
| 96062003 | 伊勢丹におけるマーチャндаイジングシステムへの取組み | 藤原春樹 | 1 |
| 96062004 | ヨドバシカメラにおける価値創造型経営への BPR | 栗山豊 | 1 |
| 96062005 | Fax を活用した自動採点システムの実例 | 野藤恵二 | 1 |
| 96062006 | 流通 EDI の流れと今後の展望 | 佐藤誠 | 1 |
| 96063001 | 情報システム学教育と IS'95 | 神沼靖子 | 1 |
| 96063002 | デジタル図書館における情報作成支援環境 | 福原知宏、宇陀則彦 | 2 |
| 96063003 | ネットワーク型社会に即した企業情報システムのあり方に関する一考察 | 侯慶青、内木哲也 | 2 |
| 96063004 | 言語体験による繰り返し型オブジェクト指向グループ学習 | 高橋富夫、深沢竜一、吉原哲宏 | 3 |
| 96063005 | Nuts 一柔軟な部品間結合をサポートするコンポーネントアーキテクチャ | 上田哲郎、久野靖 | 2 |
| 96063006 | ニューロを用いた新しいコミュニケーションシステムの設計 | 濱津誠 | 1 |
| 97064001 | 要求分析の複雑性 | 会田邦夫 | 1 |
| 97064002 | インターネット時代における大学の情報システムの基本コンセプト | 内木哲也 | 1 |
| 97064003 | 汎用的な sybperl を用いた図書館データベースと WWW の連携 一ユーザー指向の図書館検索システムが備えるべき要件とは一 | 遠藤敬昭、竹谷隆則、蓮藤浩一 | 3 |
| 97064004 | イントラネット活用電子部品情報システム | 大師堂清英、西野義典 | 2 |
| 97064005 | オブジェクト DB を適用したイントラネット情報共有システムの構築 | 今橋幸春 | 1 |
| 97065001 | 電子情報空間の構築へネットエイジズの時代 | 尾野敏 | 1 |
| 97065002 | 職場における電子メールの活用状況 | 藤本敏樹 | 1 |
| 97065003 | 当社イントラネット (CYBER) の紹介と電子メディアによる情報伝達の考察 | 木内陽一 | 1 |
| 97065004 | OA のパラダイム・シフトの帰結 | 平田正敏 | 1 |
| 97066001 | NIKKEI NET について | 高橋純一 | 1 |
| 97066002 | オンラインサービスの動向と NIFTY SERVE の利用状況 | 小山英男 | 1 |
| 97066003 | インターネットを利用した駆働支援サービス (人材の流動化とインターネット) | 小林光夫 | 1 |
| 97066004 | 放送界のデジタル化と IT スタートアップ | 高次郎 | 1 |
| 97066005 | 電子メディア情報から電子新聞へ | 養田正彦 | 1 |

表 11 研究発表報告一覧 (第 67 回から第 72 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|-----------------------------|-----|
| 97067001 | Java を用いたヘブラスライムシステムの実証実験 | 斉藤克英、三田村史子、真山盛弥、長瀬田美子、千種康民 | 5 |
| 97067002 | メタ階層アーキテクチャによるプロトタイプシステム開発とその考察 | 武野内康稔、大島俊豪、平井謙、上田賢一 | 4 |
| 97067003 | ELECTRONIC BILLING SYSTEM BASED ON THE LOGISTRY | Simitri Jeffrey | 1 |
| 97067004 | オブジェクト指向集合教育の経験その 2 | 高橋善夫、三笠敬一郎 | 2 |
| 97067005 | 多変量解析を用いたオンライン収集情報評価システムの検討 | 土屋雅生、松永俊雄 | 2 |
| 97067006 | WWW による社内技術情報システムの開発と運用 | 片山啓之 | 1 |
| 97067007 | サイバー社会の表現に向けて - EC・情報流通 - | 伊土誠一 | 1 |
| 98068001 | ITS の最近の動向 | 石太郎 | 1 |
| 98068002 | 海外の ITS システムアーキテクチャの動向 | 坂本堅太郎、尾崎晴男、樋口正雄 | 3 |
| 98068003 | 車と情報化 | 時津直樹 | 1 |
| 98068004 | 横浜市内におけるバス運行情報提供システムの実証実験 | 本多均、渡辺靖 | 2 |
| 98068005 | 汎用電子乗券システム - 事業者間での共通化試案 - | 八賀明 | 1 |
| 98068006 | 確率的局所探索と PERT を組合せた駅構内入換計画作成アルゴリズム | 富井規雄、周利剣、福村直登 | 3 |
| 98069001 | 情報システムの「失敗」について - サウアー・モデルの再検討 - | 三輪智子、澤田芳郎 | 2 |
| 98069002 | 発想の転換による備品管理の統合化システム | 崎元正幸、竹下亨 | 2 |
| 98069003 | 「情報モデル」の活用による SFA 構築手法 | 奥田智洋 | 1 |
| 98069004 | メカニズムデザイン視点からの情報システムの分析 | 内木哲也、倭健青 | 2 |
| 98069005 | 電子メディア・コミュニケーションによる SFA 構築手法 | 藤本一男 | 1 |
| 98070001 | ISV のパッケージ調査におけるクラウド・セオリの応用 | 大江信宏、伊藤正裕、上田尚純 | 3 |
| 98070002 | ERP 導入に伴う日米業務マニュエアル格差の影響について ERD/DFD の系譜を中心に | 石橋由紀子、梶尾義規、森田勝臣 | 3 |
| 98070003 | Web ブラウザを用いたコンコンダタシステムの実証 | 松谷善行、増澤洋一 | 2 |
| 98070004 | 運路案内巡回検索アルゴリズムとシステムの実現 | 井上康文、早川栄一、並木美太郎 | 3 |
| 98070005 | 共生・寄生モデルに基づくソフトウェア・エージェントによる情報バリアフリー支援の一構想 | 金子亮、土屋雅生、松永俊雄、吉瀬謙二、川辺秀樹 | 5 |
| 99071001 | 3 次元 CAD の導入戦略と部門間コミュニケーションのパターン | 飯島正、山本誓一、土居範久 | 3 |
| 99071002 | 表出的コミュニケーションを支援する情報システム | 杉原弘毅、小泉寿男、片岡信弘、高原照明 | 4 |
| 99071003 | サイバー・モモン - デジタル社会における社会情報システム学の課題 - | 竹田陽子 | 1 |
| 99071004 | 実践的行為としての情報システム設計：エスノメソッドロジーの一考察 | 刀川眞 | 1 |
| 99071005 | 分析-改善の繰り返しによる情報システムのデザイン方法 | 太田敏博 | 1 |
| 99072001 | 北上地域のコミュニティ活性化支援システム開発・実証事業 | 滝谷のぞみ | 1 |
| 99072002 | 京都府観光案内システム実証実験 | 内木哲也、神沼朋子 | 2 |
| 99072003 | 青森県黒石市における統合型 GIS 導入事例 | 古澤眞作、石田啓一 | 2 |
| 99072004 | 地域情報化における GIS の役割に関する一考察 | 小池浩和、高橋司 | 2 |
| 99072005 | 産業連関表の三角化手法による情報産業の相互連関分析について | 中野剛、小泉正彦、中崎義二、松本敏三、前川晴義、大野豊 | 6 |
| 99072006 | ネットワークコミュニティの構築運営方法論と支援ツール：話題提示エージェント | 小島尚己 | 1 |
| 99072007 | 教育用コンピュータシステムの運用管理に関する研究 - 半部内サーバおよび PC クライアントのウィルス対策 - | 阿部昭博、南野謙一、渡邊慶和 | 3 |
| 99072008 | 教育用コンピュータシステムの運用管理に関する研究 - 半部内サーバおよび PC クライアントのウィルス対策 - | 橋本哲、有賀公彦、川越恭二 | 3 |
| | | 道藤敦昭、高橋勝彦 | 2 |

表 12 研究発表報告一覧 (第 73 回から第 78 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|--|-----|
| 99073001 | 教育支援システム構築に望まれる基礎技術の開発 | 神沼靖子、富澤盛樹、今川浩、役誠雄 | 4 |
| 99073002 | Interoperability of Smart Card Application | XU Yubin, YOKOI Shigeki, YASUDA Takami | 3 |
| 99073003 | XML を用いた知識管理方式の提案と考察 | 梅田恭子、安田孝美、梶井茂樹 | 3 |
| 99073004 | ソフトウェアプロダクトの進化のシナリオ | 高永圭子、梶尾鏡規、魚田勝臣 | 3 |
| 99073005 | オブジェクト指向技術によるパッケージへの取り組み | 羽田雅一 | 1 |
| 99073006 | 自治体行政情報システム導入へ向けての検討事例 | 藤尾孝、大場充 | 2 |
| 00074001 | 地域情報化における産官学連携の在り方について —一岩手の事例から— | 阿部昭博、南野謙一、渡邊慶和 | 3 |
| 00074002 | 地域、ネットワーク、教育 地域とネットワークが学生を変える | 酒井弘一 | 1 |
| 00074003 | ポータルサイト型フレームワークを利用した地域顧客囲い込み戦略 | 田村幸子、妹尾八郎 | 2 |
| 00075001 | 映像アーカイブの利用者調査実験とその結果 | 住田修一、森達男、野須薫、桂基史 | 4 |
| 00075002 | パッケージソフト導入におけるアドオン機能脱注支援方法 | 椎名洋充、中村雄一、高橋直紀 | 3 |
| 00075003 | オブジェクト指向と技術データ管理 | 久保晋、児玉公信 | 2 |
| 00075004 | 非線形力学モデルを用いた市場と組織の共振に関する研究 | 三浦吉孝 | 1 |
| 00075005 | 電子商取引の仕組みと動向 | 辻秀一 | 1 |
| 00076001 | 情報倫理の社会的必要性 —情報ならびに現代の IT の特性— | 真元智樹 | 1 |
| 00076002 | ゲーム理論を用いた経営計画支援システムの開発 | 緑川智樹、田中宏和 | 2 |
| 00076003 | ワークフロー型システムの情報記録に基づく分析手法 | 渡辺貞城、金田重郎 | 2 |
| 00076004 | 岩手大学入学生社会科学部のシラバスデータベースシステム | 遠藤敏昭、岡田仁、高橋勝彦、進藤浩一 | 4 |
| 00076005 | ネットワークコミュニティ構築運営のための支援ツールの開発 | 有賀公彦、小林俊道、川越恭二 | 3 |
| 00076006 | エンジェルト機能化プロトタイプ開発による地域福祉情報支援の実験 | 大塚弘泰、清水則之 | 2 |
| 00076007 | インターネットにおけるチャットルームの社会的影響 献血呼びかけメールの事例研究 | 大中海行 | 1 |
| 00076008 | 再利用可能な Web ビジネス情報システムの設計について | 浅羽藤之、松永賢次 | 2 |
| 00076009 | オンプレミス型ビジネスモデルとクラウド型ビジネスモデルのアーキテクチャ上の特徴 | 逸見彰彦 | 1 |
| 01077001 | 性・e-アクションエンジェルト型ビジネスモデルとしてのインフォメディアリモデルの可能性～人材育成システムと連携した講習会案内システムの構築 | 吉川直樹、神沼靖子、富澤盛樹、今川浩、役誠雄 | 5 |
| 01077002 | 情報システムの認識と情報空間の変化に関する考察 | 神沼靖子、内木哲也 | 2 |
| 01077003 | ベストエフォート型データに基づく医薬品臨床情報共有システムの提案 | 刀川優、村上陽一郎 | 2 |
| 01077004 | 情報システム論文の書き方と査読基準の提案 | 永田守男 | 1 |
| 01077005 | 情報システム投資の有効性評価に関する一考察 | 栗山敏、竹野健夫、菅野光政 | 3 |
| 01077006 | 経営情報学における情報システム学教育の実践と課題 | 塚原寛 | 1 |
| 01077007 | 高齢者はどんな情報を求めているか? —「心のバリアフリー」を目指して— | 奈澤拓朗、太田清華 | 2 |
| 01077008 | 情報行動法モデル：社会的状況が情報問題解決プロセスに及ぼす影響 | 三輪真木子 | 1 |
| 01077009 | EC ビジネスモデルのパターン化と新品調達システムの動作検証 | 栗原清、中村一郎、塩澤秀和、小泉寿男、辻秀一 | 5 |
| 01077010 | ビジネスモデルとデータモデル | 児玉公信 | 1 |
| 01078001 | 地域における地理情報システムの活用ビジョンについて | 阿部昭博、渡邊慶和、岩谷昌二郎、古澤真作、高橋明典、藤田邦彦 | 6 |
| 01078002 | 「デジタル紙芝居」：保育現場へのマルチメディア導入 | 新谷公朗、平野真紀、植田明、宮田保史、井上明、金田重郎 | 6 |
| 01078003 | ネットワークコミュニティ構築運営のためのグループ抽出ツールの開発 | 小林俊道、川越恭二 | 2 |
| 01078004 | 情報サービス産業のインフラ産業化 (実証分析方法) | 鷲崎早雄 | 1 |
| 01078005 | アプリケーション開発のための UML の現状と課題 | 依田智夫 | 1 |
| 01078006 | JSD 概論 | 加藤潤三 | 1 |

表 13 研究発表報告一覧 (第 79 回から第 83 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|--|-----|
| 01079001 | 組織活性化支援のためのマルチモーダルナレッジの活用 | 坪井宏之、竹村洋、真鍋俊彦、中山康子 | 4 |
| 01079002 | 運送的アルゴリズムを用いた航空機運航時刻調整システムに関する研究 | 今井良典 | 1 |
| 01079003 | 講習会支援システムにおける教材の興味期限と世代管理 | 茂木博行、神沼靖子、富澤隆樹、山本太一 | 4 |
| 01079004 | A Proposal and Its Implementation of Agent System supporting the Quality of Senior Lives | Makiko Nagao, Kazuya Nagahashi, Hidekazu Shiozawa, Hisao Koizumi | 4 |
| 01079005 | XP 手法を用いた産学共同によるソフトウェア開発 | 小山理子、金田重郎 | 2 |
| 01079006 | 生産財産業における顧客情報マネジメントと役割統合 | 井村直恵 | 1 |
| 01079007 | モバイル EC の普及に関する一考察 | 太細孝、成瀬一明 | 2 |
| 01079008 | SOAP/WSDL/UDDI を基盤とした Web サービスによる EC モデルの実証と評価 | 栗原順、長橋和哉、浅田孝利、石川俊之、小泉寿男 | 5 |
| 01079009 | 電子手形の開発 | 吉越大輔、森澤俊之、島村敦司、三浦裕一、竹内國入 | 5 |
| 02080001 | ニュース配信のための国際データフォーマット NewsML : その概要と現状について | 井上明、猪狩淳一、金田重郎 | 3 |
| 02080002 | 投票行動の計量的地域分析の試行と評価 | 舟木基通、辻光宏 | 2 |
| 02080003 | 法曹界から見た電子化自治体 | 岡村久道 | 1 |
| 02080004 | 京都府における情報化政策 | 有馬透 | 1 |
| 02080005 | ネットワーク環境に対応した情報システムの開発ライフサイクルに関する考察 | 内木哲也、神沼靖子 | 2 |
| 02080006 | オブジェクト指向マルチメディア情報の蓄積と活用の基盤 | 今川浩、宍越雄、神沼靖子、富澤隆樹、細谷精一 | 5 |
| 02080007 | 「地方自治体における GIS の現状と可能性について」 | 青木和人、新川達郎 | 2 |
| 02081001 | 地域連携連携を促進するための情報システムの試行結果について | 鷲崎早雄、大島正徳 | 2 |
| 02081002 | XML を用いた付加価値取引におけるデータ表現 | 岡本東、竹野健夫、菅原光政 | 3 |
| 02081003 | 地域に根ざしたデジタル地図コンテンツ共有のためのクリアリングハウスの実現と運用方法 | 南野謙一、阿部昭博、渡邊慶和 | 3 |
| 02081004 | シオ・テクニカル・アプローチによる情報化の影響分析 | 坂倉昭昭 | 1 |
| 02081005 | IT Outsourcing in Government Organization | Somyaree Preeyanont | 1 |
| 02082001 | 気象と路面の知識による路面状態予測の提案 | 三枝昌弘、藤原洋隆 | 2 |
| 02082002 | アンケート調査に基づく日韓モバイルユーザーの EC 利用状況と利用意向分析 | 太細孝、成瀬一明、前田由美、安藤雅彦、Kim Jinwoo | 5 |
| 02082003 | 中国携帯電話産業の育成とその発展 | 藤金玲、金田重郎 | 2 |
| 02082004 | 中小企業のネット向トランス展開 | 荒川一彦 | 1 |
| 02082005 | 中小企業のネットグループにおける電子コミュニケーションの影響について | 伊東俊彦 | 1 |
| 02082006 | 現代マーケティングティングにもとづくシステム開発～消費者ニーズを製品に活かす手法～ | 鷲見真一、中嶋剛多 | 2 |
| 02082007 | SIM 運用による問題構造化とワークデザイン (WD) 技法を用いた情報化促進施策 | 徳平敏昭、金田重郎 | 2 |
| 02083001 | 柔軟なコンテンツ流通のためのシステム要件と研究課題 | 藤原紀子、亀山涉 | 2 |
| 02083002 | 情報属性モデルとサイバワールド | 神尾治、園井利泰 | 2 |
| 02083003 | A カウンティング情報を用いた利用者の専門性分析 | 田代淳一、堀幸雄、後藤英一 | 3 |
| 02083004 | Support Vector Machine を用いた電子メールの自動分類 | 米倉正和、堀幸雄、後藤英一 | 3 |
| 02083005 | CRM から見た製造業の競争力を強化する経営手法 | 大塚太郎、伊東俊彦 | 2 |
| 02083006 | 中小企業の経営成熟度評価を支援するビジネスモデリング | 長井克俊、阿部昭博、南野謙一、渡邊慶和 | 4 |
| 02083007 | 位置情報 BBS の地域コミュニティ活動への応用 | 佐々木辰徳、阿部昭博、小田島直樹 | 3 |
| 02083008 | 文書内容の分類と再利用による個別提案文書構成手法 | 山岡孝行、秋吉政徳 | 2 |
| 02083009 | コミュニケーションツールの新たな可能性 | 安立成洋、佐々木馨一郎、岩城誠司、仲島明孝、岡村総一郎、清水則之 | 6 |
| 02083010 | 作業情報入力制限を考慮した情報物状態管理システムの検討 | 関根宗徳、知加良盛、榎本孝、久保田浩司 | 4 |
| 02083011 | 幼児行動記録作成システムへの取り組み | 新谷公朗、金田重郎、江守貞治 | 3 |
| 02083012 | 情報システムデザインにおける動作シミュレーション環境 DVLM に関する研究 | 李晋梅、内木哲也 | 2 |

表 14 研究発表報告一覧 (第 84 回から第 87 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|--|-------------------------------|-----|
| 03084001 | 携帯メールを活用する若者におけるコミュニケーション・分析-日本・韓国の比較分析を中心に- | 金エリ、青島美幸、神原理、三友仁志 | 4 |
| 03084002 | XML / Java 技術を応用した契約書類生成管理システムの開発 | 佐野泰久、竹下草 | 2 |
| 03084003 | 情報処理プロセスの相互理解を深めるための表現力の育成プログラムの提案 | Subarna Lata Tuladhar、内木哲也 | 2 |
| 03084004 | 地域のユニバーサルデザイン活動を支援する情報システム | 阿部昭博、狩野徹 | 2 |
| 03084005 | 人材育成支援システム用教材の世代管理 | 牛木千尋、神沼靖子、富澤寛樹、杉本泰一 | 4 |
| 03084006 | 医療消費者の自己責任意識と、主体的健康管理支援に向けた社会的健康システムの問題 | 刀川廣、内藤孝一 | 2 |
| 03084007 | 地図情報システムを用いた地域環境情報の共有による行政への市民参加の実践と課題 ~地図情報システムを用いたコミュニケーションの促進要因と阻害要因を中心に~ | 内藤孝一、山田英二、尾崎安彦 | 3 |
| 03085001 | XMLDB を用いた水運物取引データ転送実験 | 米澤是人、竹野健夫、菅原光政 | 3 |
| 03085002 | 大学の夜間と IT 化に関する一考察 | 桑原健一 | 1 |
| 03085003 | インターネット・ビジネスその後~隔進する有様米 | 石附健一 | 1 |
| 03085004 | 小出郡の電子自治体への取組み (構想) | 佐藤敏子 | 1 |
| 03085005 | 地域貢献としての新潟・金属加工市構想 | 宗澤拓郎、小宮山智志、佐々木桐子 | 3 |
| 03085006 | NPO 法人信州・大学地域連携プロジェクトの試み | 鷲見真一、中嶋剛多 | 2 |
| 03085007 | インターネット生成過程に関する経営論理インディケータ数値モデル ~価値連鎖型組織モデルにおける価値一搬移転可能性、ユシックスドライブアー一般定義、その工学評価~ | 逸見彰彦 | 1 |
| 03086001 | インターネットによる高精神花粉情報サービスとユーザ利用動向 | 渡辺敏雄、生可正成、島山剛、古保静男、加藤忠 | 5 |
| 03086002 | 広域定点観測網実証プロジェクト定点観測システムの開発と運用 | 渡邊景子 | 1 |
| 03086003 | 阪神・淡路大震災の経験を基にしたリスク対応型地域空間情報システムの開発 | 畑山満則 | 1 |
| 03086004 | 属性情報登録、活用基盤モデルの考察 | 前田陽二、千葉昌幸 | 2 |
| 03086005 | 2 つのモードをもつ行動モデル - 情報通信システムのデザインのために - | 下川信祐、新上和正、大田原一成 | 3 |
| 03086006 | 企業における情報セキュリティと認証制度 | 北野博之 | 1 |
| 03087001 | 普及状況から見る中區携帯電話の地域性 | 華金玲、小橋山賢二 | 2 |
| 03087002 | 中小企業の経営成熟度評価を支援するビジネスモデリング方法論の提案 | 長井克俊、阿部昭博、南野謙一、渡邊盛和 | 4 |
| 03087003 | プロジェクトマナーの育成 - 新時代の育成方法 - | 池本由香、伊東俊彦 | 2 |
| 03087004 | Model - based Ubiquitous Service Architecture における利用権動的管理技術 | 伊藤誠信、神戸雅一、上野正巳、瀧口浩義、小林透 | 5 |
| 03087005 | PC グリッド・コンピュータインテグレーション個人参加者の分析 ~社会的交換成立の視点から~ | 刀川廣、鎌木松氏 | 2 |
| 03087006 | P2P 技術を利用したアンケート集計システムの設計と開発 | 三船真智、山田嶺、澤津健吾、小坂慶和、綿貫理明、飯田周作 | 6 |
| 03087007 | 質問応答システムを用いた個人支援 Web 情報検索方式の研究 | 高橋英史朗、辻秀一 | 2 |
| 03087008 | モバイル端末を用いた地域コミュニティにおける地域通貨運用支援システムの提案 | 羽谷聡紀、片山透、田中正幸、太淵孝、成瀬一明、辻秀一 | 6 |
| 03087009 | イベント情報の XML 化 - NewsMML によるイベント情報配信 - | 井上明、猪狩淳一、小野寺尚希、藤原隆弘、永井智子、金田重郎 | 6 |
| 03087010 | 子育て支援を重視したモバイル対応デジタル連絡網の提案 - e - 子育てNETシステムのプロトタイプ開発 - | 笹田慶二郎、新谷公朗、古川宗孝、豊田実香、金田重郎 | 5 |
| 03087011 | 集団的知的能力拡大ツールとしてのアルファ型デバイスとテーブルデバイスのデザイン | 鈴木俊輔、三好浩和、白井旬、奥出直人 | 4 |
| 03087012 | エビタス時代の知的能力拡大: 新しいイベントツール | 白井旬、鈴木俊輔、三好浩和、奥出直人 | 4 |
| 03087013 | 感動を増幅する美術情報支援ツール利用により豊かになる美術館体験のデザイン | 三好浩和、鈴木俊輔、白井旬、奥出直人 | 4 |
| 03087014 | 情報システム部門のためのモデリング研究分科会活動紹介 | 島本栄光 | 1 |

表 15 研究発表報告一覧 (第 88 回から第 90 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|------------------------------------|-----|
| 04088001 | 動的シミュレーションを用いた情報化に関する合意形成の促進手法 - パラシス・スコアカード (BSC) 手法とシステム・ダイナミックス (SD) の活用 - | 梶平敏昭、金田重郎 | 2 |
| 04088002 | パラシススコアカード導入のメリットと考慮すべき留意点 ~ 導入研究会の作業をベースとして ~ | 芝野治郎 | 1 |
| 04088003 | センサ・画像・音声のデータ分析による幼児音楽指導支援システム | 清水宏章、豊田実香、森本訓貴、新谷公朗、芳賀博英、金田重郎 | 6 |
| 04088004 | 日本語要求記述に基づいたプロトタイプ作成支援ツールの開発 | 小林孝弘、中鉢欣秀、大岩元 | 3 |
| 04088005 | セキユアティ対策案選択問題に対するフォールトツリ-解析の応用 | 山本貴則、石橋勇人、安倍広多、松浦敏雄 | 4 |
| 04088006 | 住民参加に基づいたコミュニティデザイン活動支援システム実証実験 | 阿部昭博、袴野徹、大信田康統、小田島高樹、宮井久男 | 5 |
| 04088007 | 情報システム視点からの電子書籍出版に関する考察 | 内木哲也、明星聖子 | 2 |
| 04088008 | IT コンサルティング事業における日本経営品質アセスメント基準の適用 | 椎名洋亮、水津隆史、清水勝彦 | 3 |
| 04088009 | WebGIS を用いた岩手県胆沢町域における屋敷林の植生分布の可視化 | 遠藤敏昭、人見奈緒子、森田秀実、竹原明秀 | 4 |
| 04088010 | グラフ手法によるビジネス文書の定式化の試み | 志水幸、土田賢省、夜久竹夫 | 3 |
| 04089001 | 情報システムのオートポイエシスとネットワーク社会 | 戸田光彦 | 1 |
| 04089002 | 環境の改善視点からの情報システムへのアプローチ | 富澤浩樹、内木哲也 | 2 |
| 04089003 | プログラミング慣習を対象としたナレッジ・マネジメントによる知識創造支援 | 南野謙一、関口和人、阿部昭博、渡邊慶和 | 4 |
| 04089004 | アプリケーション開発におけるコンポーネントベースモデリングの適用 | 安部麻衣、袴野徹、浜口弘志、大塚みら子 | 4 |
| 04089005 | セキュアなフレワーク支援システムとシステム利用時の安心感についての考察 | 飯塚重善、小川克彦、中尾信弥 | 3 |
| 04089006 | エンドユーザーが理解できるシステム設計書を SE に要求する方法 | 林田裕、飯倉道雄、吉岡亨 | 3 |
| 04089007 | オープンソースを用いた XML によるシラバスデータベースの試作 | 多田裕人、遠藤敏昭 | 2 |
| 04089008 | モバイルインターネットの利用実態調査と利用意向分析 | 太和孝、土屋利恵子、成瀬一明、前田由美 | 4 |
| 04090001 | 推定マーケットデータを使用した消費財新製品の需要予測手法 | 宗形聡、齋藤邦夫、種地正浩 | 3 |
| 04090002 | ビジネスプロセスモデリングによる部品調達システムの構築とその評価 | 小島義幸、小泉義男、北島聡史、上西司、坂和磨 | 5 |
| 04090003 | 訂正情報を持つ履歴データベースの提案 | 工藤司、片岡信弘 | 2 |
| 04090004 | Web アプリケーション手法を用いたコミュニティの特性分析 ~ 興味や感情を考慮したエンジェントの導入 ~ | 藤井公司、高橋真夫 | 2 |
| 04090005 | Web アプリケーション統合フレームワークの実装と出張業務支援システムへの適用 | 福田直樹、北橋洋三郎、山口高平 | 3 |
| 04090006 | 商品属性を用いたリコメンデーションシステムの提案 | 石野正彦、八巻直一、市川照久 | 3 |
| 04090007 | 情報系事後情報管理システムの構築と有効性評価 | 大園毅、宮内京己、青島大悟、竹村洋一 | 4 |
| 04090008 | 車載情報機器システムにおける情報流の視点からのマルチモーダルインタラクションの設計 | 南正名、渡邊光章、斎藤望、田森裕邦、藤城卓己、竹村洋一 | 6 |
| 04090009 | 双方向インターネット・ストリーミングを用いた遠隔地からのライブ出演を実現するコンサート支援システム | 藤城卓己、西尾典洋、木村英寛、高橋由美子、坂根裕、杉山岳弘、竹村洋一 | 7 |
| 04090010 | 部品・装置・方式比較から見た情報システム開発の課題 | 金田重郎 | 1 |

表 16 研究発表報告一覧 (第 91 回から第 94 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|---|-----|
| 04091001 | 企業の情報システム導入による影響とその効果に関する研究—技術の構造化理論を中心とした韓日企業の比較— | 李知修 | 1 |
| 04091002 | C2C 市場における個人の情報行動の分析：評判管理システムに対する実動的アプローチ | 山本 仁志、石田 和成、太田 敏澄 | 3 |
| 04091003 | 経済学習のための市場実験支援システムの開発 | 杉本泰一、内木哲也 | 2 |
| 04091004 | 構成主義に基づいた情報リテラシー授業の展開 | 永田 奈央美、香山 瑞恵、魚田 勝臣 | 3 |
| 04091005 | 「情報システムと現代社会」：大学における情報教育のためのコンポーネント構成型教材の開発とその展開 | 西田知博、渡辺博寿、中西通雄、神沼晴子、武井憲雄 | 5 |
| 04091006 | 授業支援プログラム「JAXA」におけるコミュニケーション支援の提案と運用 | 佐藤江真一、植田素子 | 2 |
| 04091007 | 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) における情報システム再構築について | 祖父江真一、植田素子 | 2 |
| 04091008 | アスペクト指向によるプロセスモデリング手法 | 上野 浩一郎 | 1 |
| 04091009 | 情報システム部門のためのモデリング研究会 活動報告 | 島本栄光 | 1 |
| 04091010 | ジャーナル IS 特集号の総括と次への期待 | 神沼晴子 | 1 |
| 04091011 | システム開発を巡る環境分析するための三者間ジレンマモデルの提案 | 張頌、内木哲也 | 2 |
| 04091012 | 機械系に対する人間系との関係に基づいた情報システムの分析視点 | 富澤浩樹、内木哲也 | 2 |
| 04091013 | 人為ミスによるネットワーク障害検知方法の提案 | 御木孝亮、富沢廣樹 | 2 |
| 04091014 | イベント情報のワンストップ化—NewsML を用いた広報情報発信システム— | 井上明、吉村孝昌、永井晋子、石田達明、佐野嘉紀、長瀬知津子、小林健、金田重郎 | 8 |
| 04091015 | シミュレーション技術を活用したインテリア販売システムの提案 | 堀口孝、小林健 | 2 |
| 04091016 | フレームワークを利用した Web 型ビジネスアプリケーションの開発 | 山本隆安、黒田充紀、小嶋聡史、佐野哲平、寺鹿充人、平山欣央、松永賢次、本江涉 | 8 |
| 04091017 | 視覚障害者の情報アクセシビリティを考慮したバリアフリーマップシステムの提案 | 長澤充、阿部昭博、南野謙一、渡邊慶和、佐賀善司 | 5 |
| 04091018 | コンピュータグラフアライメントによる赤福寺の復原 | 大澤由明、長澤可也、羽切孝昌、草野友徳、木野宏亮、三ツ嶋弘、小林謙幸、江口達也、福田敏 | 10 |
| 04091019 | 鎌倉文化財の世界遺産登録のためのマルチメディア技術の応用に関する研究 | 島山晴行、長澤可也、井上道哉、出口修次、山下敦也、有藤英一郎、平田雅一、玉林美男、那須野貴弘、御堂晶正 | 10 |
| 05092001 | 情報ライファイブ管理のためのポリシー記述方式とその解釈実行方式 | 田中哲雄、植田良一、相蘭敬子、牛嶋一智、内藤一郎 | 5 |
| 05092002 | シングルサインオンシステムのエクスポートシステムの検討 | 菊地克明 | 1 |
| 05092003 | 幼児教育のための動画像と BBS との関連付けを用いた双方向コミュニケーションシステムの提案 | 新谷公明、清水宏章、金田重郎、芳賀博英 | 4 |
| 05092004 | 地域ネットワークコミュニティにおけるロコモ情報評価法に対する検証 | 矢野 浩仁、川上 賢一郎、本間 弘一 | 3 |
| 05092005 | 顧客の嗜好に合った商品推奨方法の提案 | 大江 宏子、樋口 清秀 | 2 |
| 05092006 | 顧客の嗜好に合った商品推奨方法の提案 | 石野正彦、八巻直一、市川照久、水野忠則 | 4 |
| 05093001 | KDDI におけるシステム構造改革 | 繁野高仁 | 1 |
| 05093002 | MDA によるコンポーネントベースモデリングの実例 | 浜口弘志、原口拓也、桐越信一、大場みら子 | 4 |
| 05093003 | CIO 教育プログラム | 鎌田真由美、細川宣啓 | 2 |
| 05093004 | 動的マイクロシミュレーションによる国民所得分析 | 川島秀樹 | 1 |
| 05093005 | プロジェクトリスクの表現に関する研究 | 木野泰伸 | 1 |
| 05094001 | n ビット黒化誤りに対する EAN コードの信頼性 | 田口敬教、都倉信樹 | 2 |
| 05094002 | e-Japan / u-Japan における一般利用者のための情報セキュリティ認知の社会環境に関する一考察 | 森原 岳 | 1 |
| 05094003 | 人為ミスによるネットワーク障害検知方法の設計 | 御木 孝亮、富澤 廣樹 | 2 |
| 05094004 | 要求仕様書品質とプロジェクト成否の関連 | 鎌田 真由美、細川 宣啓、渡辺千恵子 | 3 |
| 05094005 | 自治体における高度な情報処理システム導入プロセスに関する考察 | 畑山 満則 | 1 |
| 05094006 | 地域情報化の視点に基づく GIS/RPFD 連携方法の考察 | 阿部 昭博、米田 信之、加藤 誠、小田島 直樹、狩野 徹 | 5 |
| 05094007 | オープンソースソフトウェアに対する信頼性評価法とその適用可能性に関する考察 | 田村 慶信、福永 康裕、山田 茂 | 3 |
| 05094008 | SOM による道路標識認識の一検討 | 植田拓也、鷲見育亮、森木登、福本善洋、松前進、副井裕 | 6 |

表 17 研究発表報告一覧 (第 95 回から第 98 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|--|-----|
| 06095001 | 個人情報保護と情報公開を考慮した介護・医療分野向け情報セキュリティ監視システムの提案 | 森住哲也, 木下宏揚, 寺谷崇洋, 永瀬宏 | 4 |
| 06095002 | An IT Social Support Environment for Senior Beginners | Wei Zhou, Takami Yasuda, Shigeki Yokoi | 3 |
| 06095003 | 電子メールと手紙の競合・代替関係の検証-コミュニケーション・メディアに対する人々の認識と利用行動- | 大江宏子, 菅野密樹 | 2 |
| 06095004 | 確率的手法を用いた Web ページ推薦システムの提案 | 白井大介, 塚本幸治 | 2 |
| 06095005 | プレゼンテーションに基づく電子メール配信経路制御システムの提案 | 三宅吉成 | 1 |
| 06095006 | 事業継続性を支援する IT 技術に関する一考察 | 鶴薫 | 1 |
| 06095007 | 「情報ネットワーク社会における IT アウトソーシングに関する研究」 | 新目真紀 | 1 |
| 06095008 | 論文誌「新たな適用領域を切り開く情報システム」特集号の総括 | 金田重郎 | 1 |
| 06095009 | IS サマータイム問題検討分科会の活動報告 | 刀川真 | 1 |
| 06095010 | 大学における情報システム設計演習のための授業支援ツールの開発 | 中村仁昭, 小久保幹紀, 市川照久 | 3 |
| 06095011 | 地域指向型 SNS の提案 | 梅田亞大, 高澤義樹 | 2 |
| 06095012 | SCMを指向した加工食品向けトレーサビリティシステムの構築 | 竹野健夫, 堀川三好, 岡本真, 榎竹俊文, 菅原光政 | 5 |
| 06095013 | ジェスチャヤカインタフェースの開発とプレゼンテーションへの応用 | 永作智史, 西村香菜, 丸山修一, 松永賢次, 綿貫理明 | 5 |
| 06095014 | RFID/GIS 連携カーナビ製作と観光情報 UD 化への運用検討 | 米田信之, 阿部昭博, 大伴田藤祐, 狩野徹 | 4 |
| 06095015 | RFID を用いた道路維持管理支援システムの実証実験 | 加藤誠, 小田島直樹, 米田信之, 阿部昭博 | 4 |
| 06095016 | 大学生ボランティアのための携帯端末を用いた地域通貨システム | 鈴木健司, 辻秀一, 小林隆 | 3 |
| 06095017 | 防災および災害対策に有効な情報ネットワーク・システム | 武井佐介, 伊東俊彦 | 2 |
| 06095018 | ウェブを活用した災害初期対応システム | 井上明, 大滝裕一, 寺田守正, 佐野嘉紀, 奥田晋也, 白井由希子, 村西あひ, 竹内一浩, 中村喜輝, 永井智子, 金田重郎 | 11 |
| 06096001 | 日本語概念を対象にした領域オントロジー構築支援環境 DODDLE の機能拡張 | 森田武史, 山口高平 | 2 |
| 06096002 | Kepler-Iregos 法の導入によるグループ意思決定支援システム-意思決定プロセスの改善の提案とシステムの実装- | 井戸孝昭, 八重樫理人, 中村憲一, 長島武生, 白川照久 | 6 |
| 06096003 | 大学における情報システム設計技術の修得を目的とした演習の在り方 | 小久保幹紀, 中村仁昭, 市川照久 | 3 |
| 06096004 | 概念間距離に基づく連携パス評価手法を用いた Web サービス自動連携システムの提案 | 高村裕夫, 丹羽治隆, 福田直樹, 山口高平 | 5 |
| 06096005 | 電子タググラフィカル保護ガイドラインのゴール分析 | 山本修一郎, 神戸雅一 | 2 |
| 06096006 | 商品販路のゴール分析に基づくコア資産要求獲得の提案 | 安部田章 | 1 |
| 06096007 | 企業消費者間のコミュニケーションと認知の位相に着目して一宅配便利用の意向と実態に関する一考察- | 大江宏子 | 1 |
| 06097001 | 教育へのコンピュータ利用に関する考察 | 木谷紀子, 宮原幹敏 | 2 |
| 06097002 | Web 履修登録システムの導入とその評価 | 細谷聡 | 1 |
| 06097003 | 学内における認証データの一元化の実現 | 奥村勝, 本山聡, 三河邦夫 | 3 |
| 06097004 | 地震発生時における要綱編纂者のための情報伝達システムの考察 | 渡辺賢聖, 市川照久 | 2 |
| 06097005 | 複数ステークホルダー間の利害調整と合意形成を目的とした時間制編成支援システム | 坂倉秀幸, 桑原恒夫 | 2 |
| 06097006 | 社会環境の変化と CGM | 石田和成 | 1 |
| 06097007 | XML・SOAP による複合機の SOA 機器化 | 倉次良明 | 1 |
| 06098001 | 新潟県の情報通信インフラと災害に対する情報通信への課題 | 近藤進, 若月宣行 | 2 |
| 06098002 | 実業家と学生の交流会前後における学生側の変化分析-ものづくり基盤産業の再活性化プロジェクトから- | 大沢幸生, 高橋武秀, 前川知秀, 前田雄祐, 斎藤雄司 | 5 |
| 06098003 | Human-Interactive Annealing 手法を用いた特許技術の新たなシナリオ創発 | 堀江健一, 前野義春, 大澤幸生 | 3 |
| 06098004 | 生産管理システムの概念モデルと生産座席予約の意味 | 児玉公信 | 1 |
| 06098005 | 設計会議におけるアイデア生成・合意形成のための制御方法 | 久代紀之, 大澤幸生 | 2 |
| 06098006 | ユーザーエンゲージメントを促進するための感性パラメータを持つ感覚組織のシミュレーション | 村上隆生, 市川博士, 大谷毅 | 3 |
| 06098007 | 情報システム設計演習のためのコミュニケーションを重視した CSCL 環境の開発 | 中村仁昭, 小久保幹紀, 市川照久 | 3 |
| 06098008 | Web コミュニケーションツールのためのコンポーネントの提案 | 水見岳史, 松永賢次 | 2 |
| 06098009 | 産地直売所における農作物出荷支援システムの開発 | 半澤幸恵, 竹野健夫, 堀川三好, 菅原光政 | 4 |

表 18 研究発表報告一覧 (第 99 回)

| 識別番号 | タイトル | 著者 | 著者数 |
|----------|---|--|-----|
| 07099001 | Java ベース ECHONET ミドルウェアを用いたホームネットワーク・デモシステムの構築 | 大浦ひとみ、川口廣正 | 2 |
| 07099002 | プログラマ教育における個人の性格と適正業務について | 白石亘 | 1 |
| 07099003 | オントロジーを用いたシステム開発方式 | 喜名廣隆、片岡隆弘 | 2 |
| 07099004 | CGM による話題連動型広告配信システムの開発 | 増澤晃、南野謙一、渡邊慶和 | 3 |
| 07099005 | 電子社会の仕様作成と社会規則の動的変更 | 岩井淳 | 1 |
| 07099006 | 保育現場との連携による子どもの発達を的確に捉える発達記録システムの開発 | 新谷公明、鎌野亜紀、波多野誠介、原勇嗣、金田重部 | 5 |
| 07099007 | Web-GIS を用いた道路管理業務支援システム“京都守くん”の開発 | 吉澤憲治、古畑貴志、小野孝司、寺田守正、吉田和正、矢野高一、中村嘉輝、佐野嘉紀、井上明、金田重明 | 10 |
| 07099008 | RFID と GIS の連携による道路施設管理支援システムの提案 | 深田秀実、米田信之、阿部昭博 | 3 |
| 07099009 | 論文誌「情報社会の基礎を築く情報システム」特異号の総括 | 辻秀一 | 1 |
| 07099010 | 産学が共に学ぶ情報システム構築 PBL(Project-Based Learning) の試み | 松澤芳昭、大岩元 | 2 |
| 07099011 | 産学協同による PBL の実践報告と評価 | 亀田弘之、中村太一、駒谷昇一、神沼靖子、黒田幸明 | 5 |
| 07099012 | 双方向型産学連携実践教育 | 花野井隆弘、牛島和夫、西岡雅敏 | 3 |
| 07099013 | アクティブ RFID による観光情報の UD 化を目指した情報システムの開発 | 米田信之、阿部昭博、狩野徹、加藤誠、大信田康統 | 5 |
| 07099014 | UD の知識面に配慮した RFID 観光情報システムの開発 | 市川伸、前本虎太郎、佐藤淳、田中雄二、大平恵理、米田信之、狩野徹、阿部昭博 | 8 |
| 07099015 | リモート・インスタントラクションによるフィジカル・アセスメントの実習訓練の試み、II | 鈴木直義、酒井美那、沢沢良太、森下真衣、湯瀬裕昭、岡本恵里、芥川美由紀、山上美紗、伊藤かの子 | 9 |
| 07099016 | プロジェクト指向教育への学生の視点からの評価の試み | 鈴木直義、田辺翔子、沢沢良太、堀口貴光、湯瀬裕昭、青山知晴、森下真衣、酒井美那、細澤あゆみ | 9 |
| 07099017 | 学生と教員全員参加によるプロジェクト指向学習の成果報告 | 小林隆、飯田周作 | 2 |
| 07099018 | 実システム開発を通じた社会連携型 PBL の提案と実践 | 井上明、金田重部 | 2 |
| 07099019 | PBL 情報教育の学習効果の検証 | 井上明 | 1 |